

平成20年度予算についての

常任委員会

報告

平成20年度予算案の内容について、各常任委員会ごとにさまざまな角度から検討し、活発な質疑が行われました。

建設経済常任委員会

農業の安定化を図ってほしい

品目横断的経営安定政策の大幅な改正により、小規模農家にも加入への道を開く市町村特認制度について報告を受け、小規模農家が担い手として農業経営の拡大に取り組めるよう適切な対応をとること、また、結婚成立報奨金については、農業後継者の嫁不足解消のためにも、報奨金の増額を要望いたしました。

土地借上料の見直しと花壇管理への補助

商工観光費中の土地借上料については、市全体として見直しや経費の節減を行うこと、また、花いっぱい運動推進事業費補助金に関連し、市内各集落の花壇管理の統一と補助を要望いたしました。

本木バイパス…すべての地権者の同意を

県道つくば益子線本木バイパスの整備は、期間が10年と限定されており、すべての地権者の同意を得るよう慎重な事業の推進を強く要望いたしました。

桜川筑西IC周辺、岩瀬駅前開発は速やかに

桜川筑西インターチェンジ周辺の開発については、農用地区域を将来も柔軟な土地利用ができるよう、また、岩瀬駅前開発に伴う橋線橋については、JRとの協議を進め、速やかに整備を進めることを強く要望いたしました。



桜川ロードパーク

文教常任委員会

学校・幼稚園規模適正化基本方針を早急に

事務局費では、学校・幼稚園規模適正化基本方針検討委員会に要する費用の予算措置について、今後の少子化を十分検討の上、早急に基本方針を決定するよう要望いたしました。

学校施設の改修と通学体制を要望

学校施設については、老朽化した各小学校の予算措置と計画的な施設の改修を、また、小学生の通学体制が市内さまざまであるため、早期の統一した通学体制を要望いたしました。

地産地消で安心・安全な給食づくりを

学校給食については、急激な原油価格の高騰によ

り給食用物資の値上がりが予想され、地産地消の有効利用と安心・安全な給食づくりを要望いたしました。

「サンパル」は指定管理者への移行を

体育館施設については、温水プール「サンパル」の施設利用者の安心・安全確保のため、来年度中の指定管理者への移行を要望いたしました。

3/14 現地調査を行いました

審議終了後、紫尾小学校体育館・プール、大和中学校改築進捗状況、温水プール「サンパル」を視察しました。

総務常任委員会

健全な財政運営を

歳入については、財源不足を補うため基金を取り崩しますが、今後も厳しい財政状況が予測されるため、予算の適正な執行に努めるとともに、健全な財政運営を図るよう協議をいたしました。

清掃業務委託料のさらなる節減を要望

歳出については、総務管理費の財産管理費で、清掃業務委託料のさらなる経費の節減と庁舎管理の徹底化を要望いたしました。

障害者の費用等に配慮を

人事管理費については、障害者の費用等に配慮するよう要望いたしました。

男女平等意識の啓発を

男女共同参画事業費については、男女共同参画プランに基づき、男女平等意識の啓発に努めるよう要望いたしました。

滞納分の徴収を強く要望

賦課徴収費については、市税の公平課税と徴収に努め、滞納分の徴収を図るよう強く要望いたしました。

消防自動車の経費節減を

消防施設費について、消防自動車の更新は、適切かつ計画的な配備をするともに、経費削減を図るよう要望いたしました。

補助金の削減に一層の努力を

市民生活部関係では、平成20年度予算において各団体への補助金の削減が図られていますが、今後なお一層の努力を要望いたしました。また、平成21年度から始まる裁判員制度についての説明を受けました。

住民に不便をかけない検診業務を

保健福祉部関係は、岩瀬福祉センターの利用について、乳幼児健診、予防接種、婦人科がん検診等、住民に不便をかけない検診業務ができるよう配慮するとともに、2階のカラオケ室も検診時には優先的に利用できるよう要望いたしました。



福祉環境常任委員会

きめ細かな保健指導を要望

国民健康保険特別会計は、特定健診事業（※）について今まで市が実施してきた基本検診を、今後、国保等の医療保険者が実施する旨や、メタボリックシンドロームに着目した特定健診の実施について説明があり、よりきめ細かな保健指導が行われるよう要望いたしました。

※特定健診事業…平成20年4月から40歳～74歳を対象に実施される内臓脂肪型肥満に着目した健康診査です。

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）を対象に生活指導を行い、生活習慣病を予防することが目的です。生活習慣病の中でも、糖尿病、高血圧症、高脂血症等が肥満と密接な関係にあることを掲げています。